

第 31 回オール九州コンテスト規約

日 時 平成 22 年 11 月 22 日 (月) 21:00~23 日 (火/祝日) 15:00
 参加資格 日本国内のアマチュア局 管内局=九州 (沖縄県を含む) で運用する局
 管外局=九州 (沖縄を含む) 以外で運用する局
 使用周波数帯 1.9MHz 帯~1200MHz 帯のアマチュアバンドとし、JARL 主催コンテスト
 使用周波数帯とする。ただし 3.8/10/18/24MHz 帯は除く

【参加部門及び種目】

■ 電信電話部門

種 目		コードナンバー	
		管内局	管外局
個人局	3.5MHz バンド	KF 3.5	XF 3.5
個人局	7MHz バンド	KF 7	XF 7
個人局	14MHz バンド	KF 14	XF 14
個人局	21MHz バンド	KF 21	XF 21
個人局	28MHz バンド	KF 28	XF 28
個人局	50MHz バンド	KF 50	XF 50
個人局	144MHz バンド	KF 144	XF 144
個人局	430MHz バンド	KF 430	XF 430
個人局	1200MHz バンド	KF 1200	XF 1200
個人局	マルチバンド	KF M	XF M
社団局	マルチバンド	KF S	XF S

■ 電信部門

種 目		コードナンバー	
		管内局	管外局
個人局	1.9MHz バンド	KC 1.9	XC 1.9
個人局	3.5MHz バンド	KC 3.5	XC 3.5
個人局	7MHz バンド	KC 7	XC 7
個人局	14MHz バンド	KC 14	XC 14
個人局	21MHz バンド	KC 21	XC 21
個人局	28MHz バンド	KC 28	XC 28
個人局	50MHz バンド	KC 50	XC 50
個人局	144MHz バンド	KC 144	XC 144
個人局	430MHz バンド	KC 430	XC 430
個人局	1200MHz バンド	KC 1200	XC 1200
個人局	マルチバンド	KC M	XC M

JARL 主催コンテスト使用周波数

詳細については JARL 本部の Web サイトをご覧ください。

※ 1200MHz 帯以外の周波数帯については総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の形式及び周波数の使用区分」によるものとする。

周波数帯	電信(CW)	電話(AM/SSB)	電話(FM)
3.5MHz 帯	3.510~3.525	3.530~3.565	—
7MHz 帯	7.010~7.030	7.060~7.140	—
14MHz 帯	14.050~14.080	14.250~14.300	—
21MHz 帯	21.050~21.080	21.350~21.450	—
28MHz 帯	28.050~28.080	28.600~28.850	29.200 ~ 29.300
50MHz 帯	50.050~50.090	50.250~51.000	51.000 ~ 52.000
144MHz 帯	144.050~144.090	144.250~144.500	144.750~145.600
430MHz 帯	430.050~430.090	430.250~430.700	432.100~434.000
1200MHz 帯以上	現在のところ決めていません バンドプランに従って運用してください		

第31回オール九州コンテスト規約

交信対象	管内局＝日本全国の局との交信が有効 管外局＝管内局との交信が有効
呼 出	電話の場合＝「CQコンテスト」「CQ九州コンテスト」 電信の場合＝「CQ TEST」「CQ 6 TEST」
コンテスト ナンバー	管内局＝RS(T)＋市郡区ナンバー 管外局＝RS(T)＋ 都府県支庁ナンバー
交信上の 禁止事項	○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用場所の変更 ○個人局の同一または異なるバンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○社団局の同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○社団局の複数地点からの運用 ○ レピーターによる交信
得 点	コンテストナンバー交換が完全な交信1点。ただし、同一バンドでの重複交信は1交信を除き、電波形式が異なっても得点としない。
マルチプライ ヤー	管内局＝完全な交信をした局で、管内の異なる市郡区及び、管外の 都府県支庁の数 管外局＝完全な交信をした局で、管内の異なる市郡区の数
総 得 点	○シングルバンド＝(当該バンドにおける得点の和)×(当該バンドで得たマルチプライヤーの和) ○マルチバンド＝(各バンドにおける得点の和)×(各バンドで得たマルチプライヤーの和)
書類の提出	○ 電子ログを推奨します。提出は、JARL提出用の様式(JARL Webを参照)によるものとする。 ○ 上記に代わる方法として、今回に限り独自に制定するExcelログ入力シートも利用可。鹿児島県支部ホームページよりダウンロードすること。 ○ JARL制定の「サマリーシート」及び「ログシート」(A4)を使用し、必要事項を記入すること。 ○ 紙面による提出の場合は、50局以上は重複交信局及びマルチプライヤーを確認した資料(チェックリスト)を必ず提出すること。(電子ログの際は不要) ○ 社団局の提出書類にはコンテスト中に運用した者のコールサイン(氏名)及び無線従事者の資格をサマリーシートの意見欄に記入すること。 ○ 提出書類は一部門のみ。
縮 切	ログ提出締め切り日22年12月15日(水)(消印有効)電子ログ提出時間23:59まで有効
提出先/問合せ先	○ 書類提出は、電子ログを推奨いたします。電子ログ: kyusyu10log(アットマーク)jarl.com (100KB以下) メールのタイトルは、自局のコールサインを半角でお願いします。 ※上記アドレスは、スパムメール防止のため「@」を(アットマーク)と表記しています。 ○ 郵送の場合は、〒891-2127 鹿児島県垂水市下宮町118番地 JQ6SYS 村野 剛方 オール九州コンテスト係、 「ログ在中」と朱書き、封筒の裏面には、自局の住所、コールサインを明記すること。 ○ 問い合わせは、E-Mail: kyusyu10log(アットマーク)jarl.com または、提出先にSASEにて(「コンテスト問い合わせ」と朱書きすること。)
賞	各種目の書類提出局には、その局数に応じて次の順位の局に賞状を贈る、ただし入賞はJARL員のみ、参加局10局以下＝1位のみ 11～20局＝2位まで 21～30局＝3位まで 31局以上＝5位まで。
失 格	同一バンドにおいて、重複する交信局数がログシートに記載されている交信局数の2%を超え、かつその交信局を得点としている場合 ログシートに記載されている交信またはコールサインなどが審査の結果、明らかに虚偽と認められるとき この規約に定める事項に違反した場合
J A R L 登録クラブ	管内登録クラブを対象とし、管内局として参加したその構成員(個人局 ならびに社団局1局) が取得した得点の和をクラブごと上位3位まで表彰する。サマリーシートに 登録クラブ番号が記載されていない場合は計上しない
結 果	JNと九州地方本部ホームページ (http://www.jarl.com/kyushu/)で発表。
表 彰	*随時記載いたします
担 当	鹿児島県支部コンテスト委員会